

株式会社 藤浪造園

所在地: 静岡市 創業: 1970年 資本金: 1,000万円 従業員数: 13人(男性 8人、女性 5人) 業種: 造園工事、土木工事、造園維持管理等

◆男性中心のイメージがある造園業で女性が働きやすい仕組みを導入し、県内最少従業員13人で、くるみん認定を取得。

・良いものはどんどん取り入れていくとの社長方針から、育休復帰プランを作成し、女性が働きやすい職場づくりを進め、県内では最少従業員13人で、くるみん認定。全国でも造園業の認定は2事例目。



造園の仕事は個人のお客様から公共事業へと変遷

- ✓ 法人化して約30年が経つが、当初は個人からの仕事が大半を占めたが、現在では公共事業やゼネコン等からの下請けが主流。
- ✓ 公共事業では入札制度で、入札金額と直近の施工実績・技術審査点が基となるため、一度落札できないと翌年度以降も落札が難しくなる面がある。
- ✓ 業務のひとつひとつに人手が必要なため、適した人材の応募があれば採用したいが、思うように人材の確保が進まなかった。

(き) 取
つ 組
か 前
け

女性が働きやすい環境が整備され人材確保にもつながった

- ✓ 女性が働きやすい環境が整備されたことで女性社員は5名まで増え、現場でも2名の女性社員が活躍している。
- ✓ 2年前の新卒者を採用したことをきっかけに、メンター制度を導入し、男性中心の環境で孤立しがちな女性社員の相談体制を整備し、継続雇用につながっている。
- ✓ エコアクション21認証後、社員に無駄を削減する意識が高まった。
- ✓ 平成30年10月くるみん認定取得。

取
組
後
(
効
果
)

取組内容や仕組み

男性中心の職人の世界から女性も活躍できる環境を整備

- ✓ 女性従業員が働き続けられるよう、育児休業の取得及び職場復帰がしやすい環境を整備するため育児休業復帰支援プランを導入。
- ✓ 小学校3学年修了までの子を養育する社員は労働時間を6時間又は5時間に短縮できる制度を導入。
- ✓ 毎年1~3名の生徒をインターシップとして受け入れており、この社員数での受入は正直負担ではあるが生徒から学ぶこともあり、今後も継続したい。

環境省が進めるエコアクション21を認証

- ✓ 入札の加点になることがきっかけであったが、環境に関わる業務を行っていることから、会社のイメージアップや社員の環境への意識変化を期待した。
- ✓ 造園技術を活かしながら、環境保護をビジネスにしていきたい。ビオトープ協会にも加盟しており、時代とともに変遷する環境保護へ対応していきたい。

※エコアクション21とは、中小企業が二酸化炭素や産業廃棄物排出削減の分野に取り組み、環境にやさしい製品やサービスを開発・販売することを促す制度。